

月刊 ゆがの通信

2022年5月号

発行：ゆがの薬局

聴力低下など耳のトラブルを感じたら 耳に効く漢方「滋腎通耳湯」

テレビの音が大きい？

年齢を重ねることに音が聞こえにくくなることで会話を楽しめなくなったり、テレビやラジオの音が大きいと周囲の人から注意されることが多くなっていますか？ 歳をとれば耳が遠くなるのは当たり前とあきらめていませんか？ はっきりと聞こえない、音が小さく感じてしまうなどの聴力低下は

普通の生活の中でも特に不便を感じるものです。最近では長時間イヤホンを使用して大きな音を聞く方も多く、若年層でも聴力低下の問題は起きています。



会話を聞き取るためには音が脳に伝わるだけでは理解されず、耳の神経と脳の情報処理で言葉（意味のある音）として認識されることが必要です。大きな音の聞きすぎや加齢は蝸牛（かぎゅう）音を神経や脳に伝える働きをする器官の機能を低下させます。聴力低下や難聴があると聴覚コミュニケーションが不足し、認知機能が悪化しや

すくなります。認知機能が低下すると音を言葉として認識する機能も低下し、聞き取りがさらに悪化するという悪循環に落ち込みます。聴力低下は認知症の危険因子にも挙げられているので回復を考えなければなりません。

腎の衰えが耳トラブルの原因

漢方では聴力低下や難聴、耳鳴りなどの耳のトラブルの原因を「腎虚（じんきょ）」だとしています。生命エネルギーを提供・循環させる腎が衰えることで老化解が進み、気力や体力を低下させ、耳のトラブルが起ると考えています。

腎虚からくる耳のトラブルには「滋腎通耳湯（じじんつうじとう）」をおすすめしています。トウキ、シオウ、シャクヤク、センキュウ、チモ、オウバク、ピヤクシ、オウゴン、サイコ、コウブシの十種類の生薬を配合した漢方薬で、名前の通り、老化や過労で衰えてしまった「腎」を「滋養」して「耳」を「通じ」やすくします。

症例紹介

・七五歳 女性
商売をされている方。以前よりお客様の声が聴きとりづらく、聞き返すことが多くなってきた。家庭でもテレビの音量が大きいと家族から言われていたので、

滋腎通耳湯を気長に服用していただくようにおすすめ。六ヶ月でテレビの音量が下がり、お客様に聞き返すことも少なくなりました。

・六五歳 女性

家族からテレビの音が大きいと言われていた。本人も聴覚低下を認識しており、通常の生活に支障をきたしているかと相談にいられた。滋腎通耳湯をおすすめすると三ヶ月目頃からテレビの音量が下げられるようになり、一年経過時点では四〇だった音量が二〇まで下がったので家族にも喜ばれている。

小太郎漢方製薬

「滋腎通耳湯」（第二类医薬品）

三一五錠入り（一か月分）

四、八〇〇円＋税



「滋腎通耳湯」についてのご相談は店頭だけでなく、お電話でも受け付けています。お気軽にご相談ください。

「実は多くの方が悩んでる尿漏れ」

漢方のチカウで根本から改善！

星火安固丹（セイカアコタン）でお悩みを解消！ 健康な毎日を送りましょう

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>



(C) イスクラ産業株式会社

1ヶ月分 7000円（税別）